

※前半の講義(第1回～第7回)終了後、プログラム終了後 2回のアンケートを実施

中間 :回答者30名/受講者35名 回答率85.7%

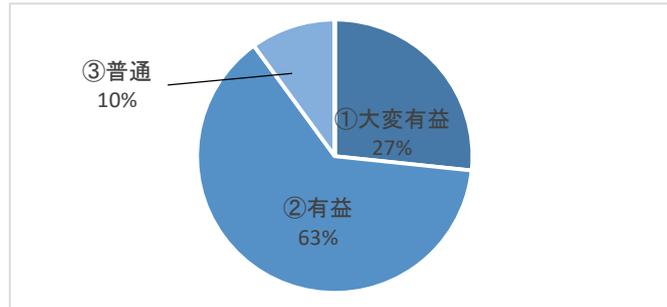
修了後:回答者31名/受講者35名 回答率88.6%

## 1. プログラムを通じて

(1)前半のプログラム(第1回～第7回)全体について

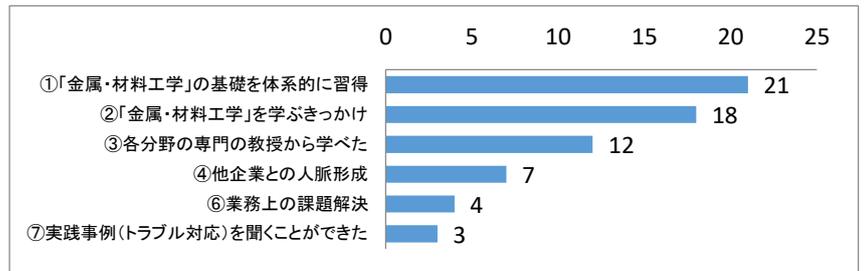
### ①講義は有益でしたか

①大変有益	8
②有益	19
③普通	3
④あまり有益ではない	0
⑤有益ではない	0



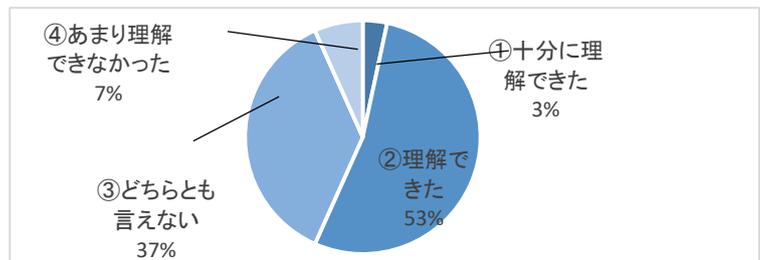
### ②どのような点が有益でしたか(複数回答可)

①「金属・材料工学」の基礎を体系的に習得	21
②「金属・材料工学」を学ぶきっかけ	18
③各分野の専門の教授から学べた	12
④他企業との人脈形成	7
⑥業務上の課題解決	4
⑦実践事例(トラブル対応)を聞くことができた	3
⑤大学教授との人脈形成	2



### ③講義内容は理解できましたか

①十分に理解できた	1
②理解できた	16
③どちらとも言えない	11
④あまり理解できなかった	2
⑤理解できなかった	0

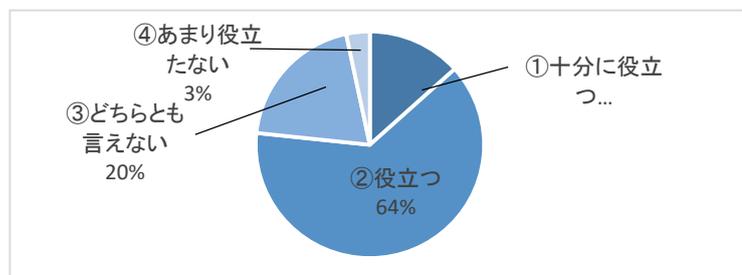


「あまり理解できなかった」「理解できなかった」理由(自由記述)

- ・予習不足
- ・材料工学を専攻していない人間にとっては、少し難易度が高いように感じた。

### ④講義内容は直近・将来の業務に役立つものでしたか

①十分に役立つ	4
②役立つ	19
③どちらとも言えない	6
④あまり役立たない	1
⑤役立たない	0



### ⑤今回のプログラムに類似する社内研修はありますか

①ある	3
②ない	27

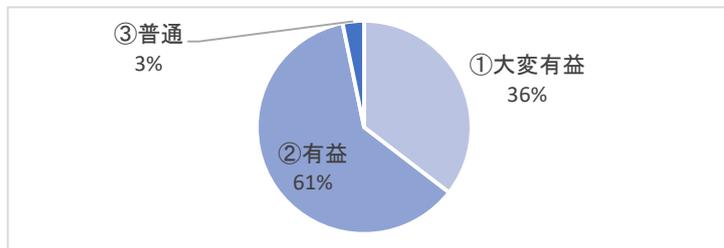
⑦プログラム全体に対する所感(自由記述)

- ・私の業務内容と重なる内容が多くあり、とても勉強になっています。
- ・社会人が工学の基礎を学ぶことができる貴重な機会だと感じる。
- ・とても充実したプログラムであり大変満足しております。しかしながら大学で15回ほどに分けてするような講義のため、全体的に薄く感じてしまうところが若干残念な点ではあります。
- ・金属・材料工学について初めて学習するので難しいです。素人にもわかる説明をしていただける方とそうでない方がいるので、素人にもわかりやすくして欲しいです。
- ・非常にレベルが高く、ついていけない場面も多々ありましたが、今後、材料工学に関して学習する上での基礎の部分を知得することが出来たと考えます。
- ・各回1日と長い為半日単位などあればとも感じた。(弊社都合ではあるが早朝出発となる為)
- ・よりマクロ視点で説明されたもの・マクロとミクロのつながりをうまく概念化されたものほど、分かりやすかったです。大学時代は、ミクロの話ばかりで理解できませんでしたが、働いてから勉強すると理解でき、有意義でした。話口調が講師によって違うため、講義ごとの理解度には差があります。
- ・教科書の内容そのままではなく、教え方を工夫されている講師の方もいらっしゃれば、そうでない先生もいた。講義を聴くだけでなく生徒自らも考える(グループディスカッション的なものなど)場も必要かと考えます。
- ・金属材料に関して基礎から体系的に学べる点がいいと思います。ただ、私は化学系出身なので理解が困難な部分もところどころありました。
- ・前半終了時、基礎的な内容であるため、業務に直結するようなものではありませんでした。しかしながら、基礎的な知識の有り無しによって物事を多方面から見られるようになったこと、独学では難しいことから、貴重で有意義だったと感じます。
- ・前半の中ではマテリアルズ・インフォマティクスと見学会が興味深かった。
- ・各講師の先生方が短時間でわかりやすく講義を進めてくださっており、大変理解しやすいと思う。
- ・講義時間は長く内容も難しいのでいきなり全部を理解はできないので、講義内で技術者として最低限押さえておくべきポイントがどこなのかを明確にして欲しい。講義の内容が産業上でどのように応用されているのかを紹介しているのは、学問と産業のつながりを感じられてよかったので色々な講義でやってほしい。
- ・講義日数が多く大変だが、内容も濃いため有益。特に見学会は得るもの多く、今後も継続して欲しい。
- ・時間に対して講義内容を詰め込みすぎしており、前半は理解できるが、後半はほぼ理解できないといった講義がほとんどでした。
- ・もう少し各講義に時間を掛けてほしかった。
- ・講義内容に関して基礎的なものではなく、専門的な講義があったので難しかった。
- ・基本的なことから学べるので大変有益です。また、他社からの参加者とも交流できているので、受講してよかったと思います。
- ・幅広い学問を基礎から学ぶことができたので、非常に有意義であった。

(2). 後半プログラム(第8回～第15回)について

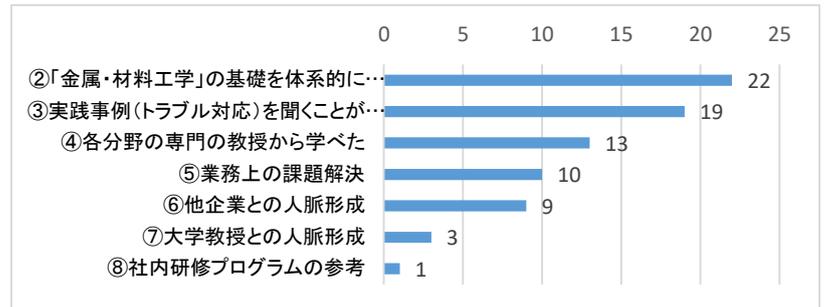
①講義は有益でしたか

①大変有益	11
②有益	19
③普通	1
④あまり有益ではない	0
⑤有益ではない	0



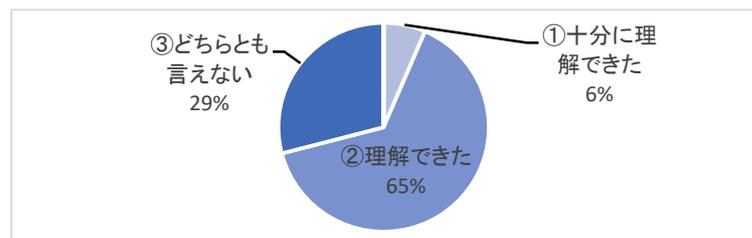
②どのような点が有益でしたか

①「金属・材料工学」を学ぶきっかけ	16
②「金属・材料工学」の基礎を体系的に習得	22
③実践事例(トラブル対応)を聞くことができた	19
④各分野の専門の教授から学べた	13
⑤業務上の課題解決	10
⑥他企業との人脈形成	9
⑦大学教授との人脈形成	3
⑧社内研修プログラムの参考	1
⑨その他	0



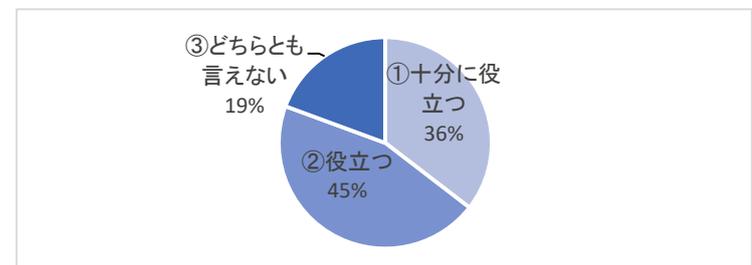
③講義内容は理解できましたか

①十分に理解できた	2
②理解できた	20
③どちらとも言えない	9
④あまり理解できなかった	0
⑤理解できなかった	0



④講義内容は直近・将来の業務に役立つものでしたか

①十分に役立つ	11
②役立つ	14
③どちらとも言えない	6
④あまり役立たない	0
⑤役立たない	0



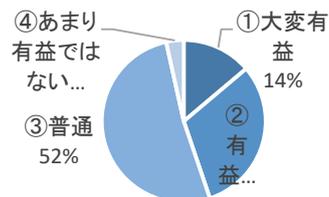
⑤プログラム全体(第1回～第16回)に対する所感

- ・前半に比べて、内容が応用的であるため、理解が追いつかない点が多々あった。
  - ・時間的な余裕がなかったので仕方ないが、もう少し、基礎的なところからかみ砕いて説明していただける時間分を増やしてほしい。
  - ・既存の学問と、今後の開発それぞれに関する内容を含み、全体のバランスが良かったと思います。
- 改善点としては、講義ごとの分かりやすさにバラツキがあったことで、講師の方の話し方はその理由に含まれると思います。
- ・基礎的な内容から専門的あるいは実用的な内容までとても有用でした。
  - ・鉄系材料の話が多かったので、もう少し銅系材料のお話をお聞かせ願いたかったです。
  - ・講義によっては少しアカデミック過ぎる内容もあったと思います。もう少し噛み砕いた内容でもよかったのではないかと感じました。
  - ・限られた時間であるため、難しく感じるものが多くあった。
  - ・全てを終わっての感想として、一番印象に残ったのは大阪大学での3Dプリンターの見学であった。
- 通常では見学できるものでは無いと思うので非常に良かった。
- ・業務の都合もあるので事前事後課題はやめて欲しかった。
- 交流が目的のひとつであるのなら、グループワークは初回が良いと思います。
- また、交流を強く意識するのであれば、毎回1講義はグループワークの時間を持った方が良いと思う。
- それぞれの講義で事例が多いとより会社に帰って有益性がまずと思います。
- 3Dプリンタの見学やマテリアルズインフォマティクスの講演のような直近の話題の講義があったことはよかったです。
- 全般としては今まで知らなかったことを知れたので良かったです。
- ・前半に学問の基礎的な講義があり、後半に应用や実用例などがあったためそれぞれのつながりを把握しながら学習できたのでよかった。
- しかし、横のつながりを広げるという意味では、初めの講義からグループディスカッション等のプログラムを入れても良いと思う。
- ・時間的に適切なものもあったが、講義の進行が早くもう少しゆっくり聞きたかったというものもありました。
  - ・材料工学は専門外でしたが、6日間という短い期間で、一通りの知識を得ることができました。
- このような貴重な機会を設けていただき、ありがとうございます。
- ・熱処理、摩耗と言った授業もあれば望ましかったです。
  - ・1～9までの基礎的な講義も有益なものでしたが、私の職種においては後半の11～15の各種工学についての講義や、腐食、破損の事例が最も学びたい内容でしたので、こちらの授業がもう少し長ければよかったと思いました。
  - ・もっと押さえるべき要点を教えてくださいました。
  - ・講義の半分以上は講師の方が教科書を工夫してわかりやすく説明して頂いたが、何人かは大学の教科書そのものしか説明がなかった。もう少し興味を持たせるように工夫して頂きたい。
  - ・基礎・専門を含め多岐にわたる知識を習得/再理解することができよかった。
  - ・金属材料について幅広く学ぶことができよかったです。
  - ・講義時間が短いため、内容は基礎だと思うが駆け足気味だったため、全体の難度は高めだと感じた。
  - ・講義の中で難しい内容があったので、もう少し基礎的な内容を希望します。
  - ・全体的にもっとかいつまんで講義をしてほしかった。内容はためになった。
  - ・材料分野の知識をあまり持っていなかったため、非常に有意義なプログラムであった。
  - ・全体的に講義をわかりやすく工夫されている感じがしてよかったです。

(3)講師および受講者間での交流促進について

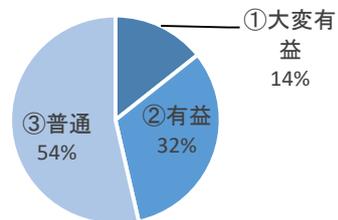
①交流促進の機会(オリエンテーション)は有益でしたか？

①大変有益	4
②有益	9
③普通	15
④あまり有益ではない	1
⑤有益ではない	0



②交流促進の機会(交流会)は有益でしたか？

①大変有益	4
②有益	9
③普通	15
④あまり有益ではない	0
⑤有益ではない	0



③どのようなプログラムがあれば、講師や受講者との交流促進につながりますか。(複数回答可)

企業や工場の視察	14
チームで課題に取り組む等、グループワーク	13
その他	1

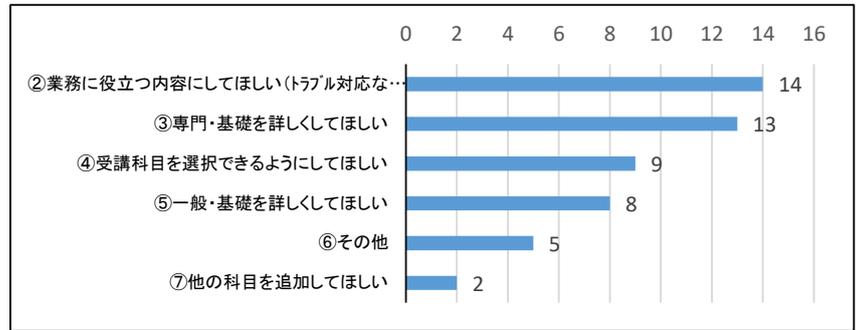
「その他」(自由記述)

- ・メンバー交代制の交流会

## 2. 今後のプログラムについて

### (1)「金属・材料工学」プログラムへの要望

①専門を詳しくしてほしい	17
②業務に役立つ内容にしてほしい(トラブル対応な…)	14
③専門・基礎を詳しくしてほしい	13
④受講科目を選択できるようにしてほしい	9
⑤一般・基礎を詳しくしてほしい	8
⑥その他	5
⑦他の科目を追加してほしい	2



※ 専門… 鑄造工学、溶接工学、塑性加工学、腐食・防食工学  
 専門・基礎… 状態図、熱力学、材料組織学、結晶塑性学・材料強度学

### (1)⑤「他の科目を追加してほしい」についての希望

#### (2)新たに開設を希望するプログラム

- ・熱処理に関する講座
- ・分析技術を追加してほしい
- ・通常見る事の出来ない工場見学
- ・熱処理学
- ・基礎的な講義を希望します。
- ・熱処理、摩耗
- ・粉体工学
- ・鋼種の基礎知識
- ・樹脂・ゴム・有機材料
- ・鉄鋼材料全般を学べるようなプログラムがあれば個人的にはうれしいです。
- ・材料・複合材料についてのプログラム 金属材料についての知識と同様に、現在広く用いられているこれらの材料についての講義があればよいと思ったので。
- ・プレス加工、切削加工など加工をメインとしたプログラム
- ・熱処理
- ・「機械加工学」、CAMなどの技術を修得できるようなプログラム
- ・力学、テキスト等プログラムはありふれているが、専門書には解説が付属していないことが多く、独学の難度は高いから。
- ・検査技術について
- ・実際の機械(熱処理炉や加工機、プレス機など)を見ながら、実演しながらの講義があればありがたいです。

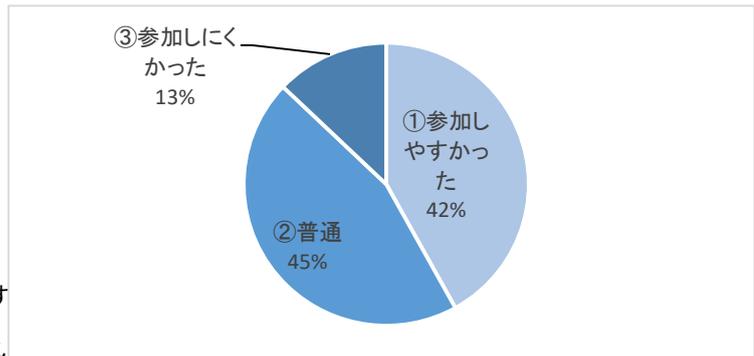
## 3. プログラムの運営について

### ①開催時期(10月-11月)は参加しやすかったですか

①参加しやすかった	13
②普通	14
③参加しにくかった	4

#### 開催希望時期:

- ・年末、上期末、下期末でなければ
- ・公共交通機関が問題なく機能している時期(台風や積雪等で機能がマヒしない時期)
- 忙しい時期がバラバラなのでいつでもよかったです。
- ・日ごとに変わるためいつでもというのが正直なところ
- ・5月～6月
- ・春(3月-4月)や夏季(6月-9月)はできれば避けて欲しい
- ・9月-11月
- ・4月～5月ぐらいがよかった(業務都合により)
- ・春と秋は学会、展示会が混んでいますので、夏や冬のほうが、スケジュールリングしやすいです。
- ・6-8月
- ・たまたま仕事が繁忙だったためであり、特に希望は無い。

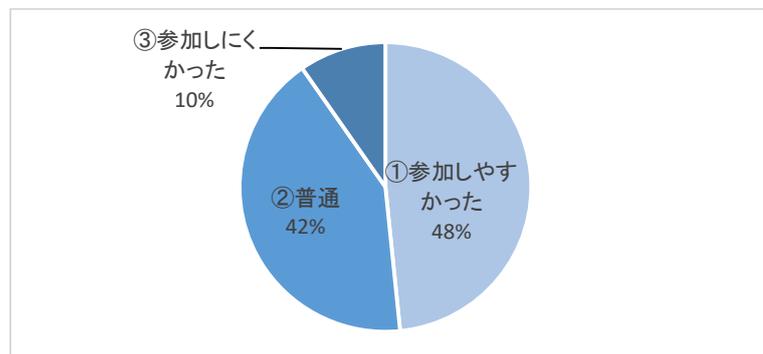


### ②開催時間(終日講義)は参加しやすかったですか

①参加しやすかった	15
②普通	13
③参加しにくかった	3

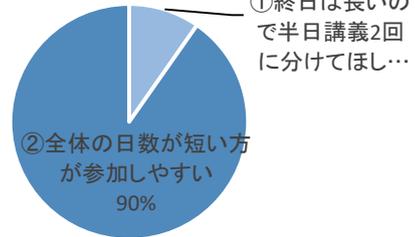
#### 開催希望時間:

- ・9:00～17:00、9:30～17:30
- ・17:00～21:00
- ・開始時間がもう少し遅いと参加しやすい(遠方の企業であれば)
- ・半日講義(午前のみ、午後のみ等)
- ・祝日が重なっている週は、元々出勤日数が少ないので普通の週が良かった。



③終日日程について

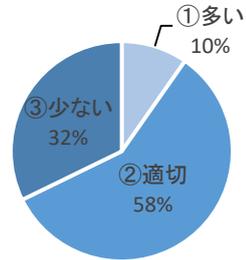
①終日は長いので半日講義2回に分けてほしい	3
②全体的日数が短い方が参加しやすい	28



④全6日間(16講義)は適切な回数でしたか

①多い	3
②適切	18
③少ない	10

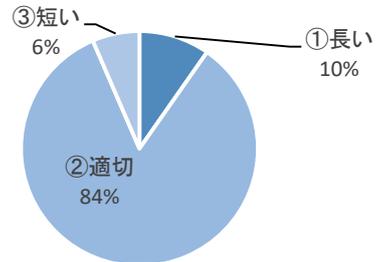
- 適切回数:
- ・全3日間
  - ・全5日間
  - ・全6日間
  - ・全7日間
  - ・全8日間
  - ・全10日間



⑤1講義60分×2コマは適切な時間でしたか

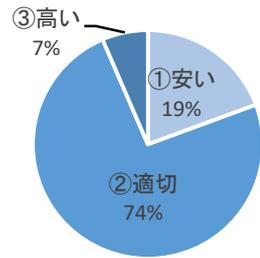
①長い	3
②適切	26
③短い	2

- 適切講義時間:
- ・45分×3コマ
  - ・60分×1コマ
  - ・60分×3コマ
  - ・90分×1コマ
  - ・講義内容のボリュームによって変わる。腐食の事例の講義などは最後飛ばし気味になっていたため、60分×3コマでも良かったと思う。



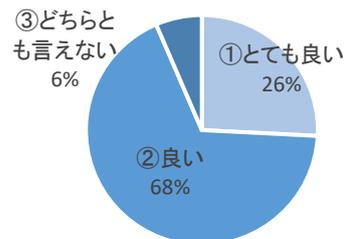
⑦受講費用は適切でしたか

①安い	6
②適切	23
③高い	2



⑧プログラム運営に対する総合評価

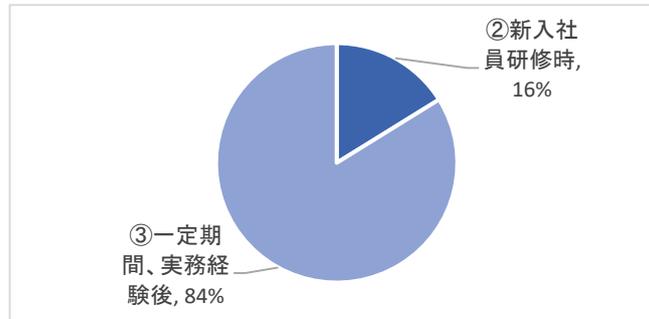
①とても良い	8
②良い	21
③どちらとも言えない	2
④あまり良くない	0
⑤良くない	0



#### 4. その他

(1) 今回のような体系的な習得を目的としたプログラムは、どのような時期に受講することが最適だと思いますか

①入社前	0
②新入社員研修時	5
③一定期間、実務経験後	26



(2) 今回のプログラムを会社の同僚・後輩に薦めたいですか

①薦めたい	31
②薦めたくない	0